

2018年11月15日(木)～17日(土)の3日間、東京・お台場の日本科学未来館において「G空間EXPO 2018」が開催、当社は三菱電機株式会社と共同出展を行いました。

地理空間情報高度活用社会の実現に向け、広く一般への普及や様々な産業の発展に寄与する産学官技術発表の場となるイベントです。今年のテーマは「みちびきがG空間社会へ導いてくれるよ」。11月1日にサービスを開始した準天頂衛星システム“みちびき”が注目的。私共の出展ブースでは、これに合わせ11月1日に販売を開始した「AQLOC」を出展。測位補強サービスを利用しセンチメートル級の測位を実現する端末として、各方面多くのお客様から興味あるとのお声をいただきました。

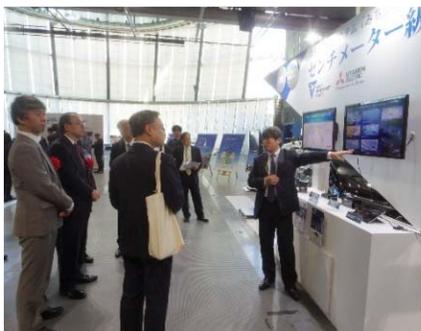
他にも、高精度を維持しつつ軽量小型を実現した次世代型モバイルマッピングシステム、12月25日発売予定の「MMS-G」をいち早く展示。最新技術を搭載した測量・計測機や、3次元点群の高度利用を実現するソフトウェアなど、多くの来場者に私共の技術を体感いただきました。



テープカットで華々しく開幕。
来賓の方々も、「センチメートル級測位」で
広がる可能性に高い関心を寄せています。



ステージでは、当社が展開している
「一般道における自動走行実証実験の取り組み」
プレゼンテーション。皆様の注目をいただきました。



あらゆる測量・計測の機器から活用ソフトウェア
までを提案できるのが当社の強みです。